



2008 今昔館展示模型



2007 西武庫団地リフォーム



2006 N氏の山荘建設



2004 琵琶湖別荘建設



2003 香住古民家移築



2002 大飯古民家移築



2000 朽木研修所離れ

## マイナス3度の工事現場

山の冬は寒いものです。3畳のベースキャンプは目覚めたときの室温が14度、快適な睡眠でしたが外はマイナス3度。数日前に降った雪は白いままで、昨日川から汲み上げた水槽は全面が凍っています。作業を始めて日が昇ってきたらプラス4度まで気温が上がりましたが、マイナス3度の朝を経験した身にはプラス4度は暖かく感じられません。結局のところ、暑い寒いといった問題は相対的な話で、感じ方の問題なんです。このような経験を経て暑さ寒さに少しでも強くなれば、儲けものです。エコの何のという前に、感じ方の基準をリセットしてみることも“あり”ではないでしょうか。



数日前の雪が何日も消えません。地面は霜柱が立ったままです。焚き火が欠かせません。



水槽の水が減ったら、表面の水がそのまま縁に残ります。水平なツララの出来上がりです。



右がポリカの中空板を張った小屋壁。左は張る前です。木漏れ陽が拡散されて室内に拡がれば気持ちいいでしょうね。



小屋の壁には、採光の為にポリカ-ボネートの中空板を張りました。丸太の束や梁の内面に張りますので、下地の角棒を固定してから、一枚一枚形を合わせてビスで取り付けます。ガラスに比べて、簡単に切断が出来て、アクリル板のような変色も少ない優れた材料です。